

平成 26 年度共同研究課題公募要領

佐賀大学海洋エネルギー研究センターは、海洋エネルギーとその複合利用分野に関する研究と教育に取り組んでいます。現在、センターには海洋エネルギーの創造に関する研究を主目的とする「基幹部門」と海洋エネルギーの利用等に関連する研究開発を主目的とする「利用・開発部門」の2部門を設けております。当センターでは、海洋エネルギーに関する共同研究拠点事業として共同研究課題の募集を行います。

I. 基幹部門

- ・ 海洋温度差エネルギー分野
- ・ 海洋流体エネルギー分野（波力発電装置など）

II. 利用・開発部門

- ・ 海洋エネルギーシステム分野（制御など）
- ・ 海洋エネルギー物質創成分野（水素、リチウムなど）
- ・ 海水淡水化分野
- ・ 海洋エネルギー環境情報分野（海洋情報、海洋環境評価及び環境保全など）
- ・ 海洋深層水利用科学技術分野（バイオ、生体など）
- ・ 海洋エネルギー利用推進分野（環境法、人材育成、教育分野、国際教育、IT 教育など）

平成 26 年度は、昨年度に引き続き「一般研究」および「特定研究」にて募集しますのでご応募ください。

1. 公募事項

次のいずれかに該当する研究で、センターの研究者が参画することを原則とします。

(1) 特定研究

「特定研究」は、あらかじめ設定されたテーマに関して参加者を募り、当センター内の研究者と共同で行う研究です。募集は、年1回です。平成26年度は、以下のテーマを設定します。

a) 有機媒体（アンモニア含む）を用いる熱交換器に関する研究

当センターでは、アンモニア系や環境に優しい代替フロンなどの有機媒体を用いた海洋温度差発電システムの高性能化及びその実証的研究を行っています。作動流体の特性を利用して、熱交換器の高性能化を実現することが重要な研究課題となっています。これによってサイクル全体の熱効率改善が期待されます。今回は、海洋温度差発電用熱交換器、低熱源温度差発電(廃熱発電、ORC サイクルなど)用熱交換器、特に蒸発器及び凝縮器に関する基礎的応用的研究を広く募集します。

b) 波力発電装置に関する研究

近年、ヨーロッパでは、新型の波力発電装置が提案され、実用化を目指した研究が急ピッチで行われています。当センターにおいても、日本での波力発電装置開発の実用化を目指し、波力発電装置に関する研究を平成17年度にスタートさせ、主に、浮体式の波力発電装置に関する研究を実施しています。今回、従来型の一次変換装置、二次変換装置の高度化、新型装置の提案等、波力発電装置に関する研究テーマを広く募集します。

(2) 一般研究

「一般研究」は、申請者が研究テーマを設定し、センター内の関連する分野の研究者と共同で行う研究で、以下の共同研究Aと共同研究Bがあります。

・ 共同研究 A

海洋エネルギーに関する研究課題で、共同研究による成果が期待される研究です。募集は、年1回です。

- ・ 共同研究 B

海洋エネルギーに関する研究課題で、学術的に重要かつ緊急性の高い研究。募集時期が限定されておらず、随時申込が可能です。

当センターが所有する実験機器等の現状、仕様などは当センターのホームページに掲載されています。

「一般研究・共同利用研究 A」および「特定研究」の各研究課題については、1 件につき 50 万円を上限として研究経費を支援しますので、希望する申請者は申請書様式の VII に必要事項を記入してください。なお、申請の研究経費には、謝金、旅費を含まず消耗品と備品をお願いします。備品は、センター所有として管理いたします。旅費については、調節のうえ、別途、予算の範囲内で支援します。

なお、平成 25 年度の実績は、採択された研究課題は特定研究、共同研究 A の合計で 25 件、研究経費総額は、4,200 千円でした。

2. 応募資格：

大学および研究機関の研究者、またはこれらに準ずる研究者、ならびに本センター長が適当と認めた者とします。

3. 応募方法：

申請に当たっては、**センター世話人**と事前に研究課題、研究内容等について十分に協議を行ってください。各課題にはセンター世話人が付き、申請者（課題代表者）の方と連絡ほかご相談にあずかります。センター世話人は申請者の方にお考え頂くものですが、適当なセンター世話人がご不明でしたら、まず、**センター分野世話人**（表 1）とご相談ください。

申請は、申請書（様式 1，ホームページ(<http://www.ioes.saga-u.ac.jp/>) からダウンロードできます)に必要事項を記入の上、下記の宛先まで郵送して下さい。その際、記入には、センター世話人を必ず記入してください。また、封筒に「申請書在中」と朱記願います。なお、応募の方法等に関して不明な点がありましたら、下記の電子メール宛にお問い合わせ下さい。

[宛先・問合せ先]

〒840-8502 佐賀県佐賀市本庄町1番地

佐賀大学海洋エネルギー研究センター共同利用係 田中

E-mail: collabo@ioes.saga-u.ac.jp

(注) メールの題名を「共同利用」として下さい。

TEL: 0952-28-8880

FAX: 0952-28-8883

4. 研究期間:

採択された課題の有効期限は、採択日から平成27年3月31日迄の平成26年度内です。

5. 応募締切:

特定研究および共同研究Aは平成26年2月10日(月)必着とします。ただし、共同研究Bについては随時受け付けています。

6. 選考:

本センター協議会で審議・選考のうえ、最終決定します。

7. 採否の通知:

平成26年4月中旬までに、申請者宛にご連絡します。

8. 共同利用研究の成果報告等:

共同利用申請者は、研究期間終了後3ヶ月以内に共同利用研究成果報告書を提出して下さい。

なお、当センターが主催するシンポジウムで共同利用研究成果の発表をしていただくことがあります。

また、提出された成果報告書は、海洋エネルギー研究センター報告（年報）に掲載されません。

【表 1】 共同利用研究 センター分野世話人

分野	センター世話人	電話	ファックス	電子メール
海洋流体エネルギー	永田 修一	0952-28-8477	0952-28-8595	nagata@ioes.saga-u.ac.jp
海洋エネルギーシステム	瀬戸口 俊明	0952-28-8605	0952-28-8587	setoguci@me.saga-u.ac.jp
海洋温度差エネルギー	池上 康之	0952-20-4744	0952-28-8595	ikegami@ioes.saga-u.ac.jp
海洋エネルギー物質創成				
海水淡水化				
海洋エネルギー環境情報				
海洋深層水利用科学技術	荒木 宏之	0952-28-8571	0952-28-8189	araki@ilt.saga-u.ac.jp
海洋エネルギー利用推進	樫澤 秀木	0952-28-8421	0952-28-8421	kashi@cc.saga-u.ac.jp

共同利用研究の成果を学術雑誌等において発表される場合には、本センターとの共同利用研究に基づくものであることを次のように付記していただくと共に、該当論文・報告等の別刷りまたは写し一部を提出していただきます。

和文の場合：佐賀大学海洋エネルギー研究センター共同利用研究（採択番号）

英文の場合：This study was performed under the Cooperative Research Program of IOES, Institute of Ocean Energy, Saga University. (Accept#)